

## チームの活動再開に関するガイドライン(20200601)

U12各チーム関係者様

福岡県バスケットボール協会  
U12部会長 太田 康治

公益財団法人日本バスケットボール協会(JBA)アンダーカテゴリー部会から、5月28日付で6月以降の事業に対する「新型コロナウイルス感染症対策についての方針」が新たにリリースされました。福岡県バスケットボール協会U12部会としましては、この方針を踏まえ今後のチーム活動再開に関するガイドラインを策定しましたので、チーム活動再開の参考にしてください。

### 1 活動再開に関する基本的な考え方

- 感染拡大の防止,参加者(児童や保護者)の安全に最大限配慮すること
- 地域の実情を考慮し,政府,自治体,医療機関及び保健所等の公的機関の決定,要請,指示に従うこと

### 2 活動の再開時期について

- 6月1日(月)からとする

### 3 活動再開の条件(チーム所在地の市区町村教育委員会を単位区域とします)

- (1) チーム所在地の市区町村教育委員会が学校再開(通常登校)を実施していること
- (2) 区域内小学校の体育館開放が実施されていること(通常のスポーツ活動を許可している)
- (3) 小学校の体育館を練習場所としている場合は,当該小学校の校長へ練習再開を事前に連絡すること
- (4) 在籍する選手の所属学校が複数の場合,各校の対応を優先すること
- (5) 保護者・選手の判断を優先し,絶対に参加を強要しないこと
- (6) 感染症対策についてチーム内で共通理解を図り,実施すること
  - 体温の確認など健康観察を徹底する
  - 3密(密閉・密集・密接)を避ける(換気を十分に行う)
  - 共用部分(体育館のドアノブ,トイレのドアノブ,窓の把手,手すりなど)の消毒を行う
  - 練習前と練習後は必ず手洗いをを行う
  - 児童が近距離で接触したりする活動や向かい合って発声したりする活動については,密集せずに距離を取って行うなどの工夫をする(練習中マスクはつけない)
- (7) 段階的に練習の強度をあげること
  - 運動不足となっている児童もいると考えられるため十分な準備運動を行う
  - 身体に過度な負担のかかる練習は当面避ける
    - ・再開1週目(1時間以内):個人で行う基礎的な練習とし,接触を伴う練習は避ける
    - ・再開2週目(1時間半以内):個人及び複数で行う基礎的な練習とし,接触を伴う練習は避ける
    - ・再開3週目以降:児童の状況を見ながら通常の練習を行う
- (8) 当面の間はチーム内での練習にとどめること
  - ・チームが集まる合同練習会や練習試合,公式戦は指示があるまで実施しない

不明な点は,各地区長まで問い合わせてください。